

## 有限会社 仙一軌道工業

弊社は2002年4月に盛岡工事所設立。主にいわて銀河鉄道線、JR花輪線など好摩出張所と、東北本線、JR貨物線など盛岡出張所とも連携をとり『安全を全てに優先する』を基に、日々各現場、作業所員全員奮闘しております。



【川村所長】

### ○重点実施事項

昨年度は最大の目標である運転事故0、傷害事故0、交通事故0でゼロ達成を目前に軌陸BHでのマクラギ交換作業中、地上子を破損させてしまいました。今年度こそ無事故・無事象・施工不良を0に完封するために基本ルールの遵守、基本動作の励行の定着に向けて、毎月の安全パトロールの強化、毎月の線路立ち入り、退出時のけじめの実設訓練を行っています。

### ○若手育成の取り組み

軌工管、軌作責、列車見張り員は毎年2名ほど新規で取得しています。また、国家資格や各種資格講習もやる気のある作業員には積極的に取得させたいと考えています。

### ○当社の課題

新入社員の入社が進まない現状で、2～3パーティーの作業編成でも、作業の種類によっては作業員不足のため、引き続き人員の募集をしています。

### ○社長のコメント(一戸 重刀社長)

ここ数年の異常気象による長雨、雨災害や季節外れの気温上昇など、厳しい作業環境の中での作業に感謝しています。作業に従事している皆さんはこれから段々と気温が高くなり、熱中症対策、体調管理を心掛けて作業をお願いします。



### ○2023年度 安全大会

2023年度の安全大会が12月4日滝沢ビックルーフで執り行われました。仙建工業本社須藤次長、仙建工業盛岡支店相馬課長、仙建工業好摩出張所穴沢所長にご出席いただき無事終えることができました。大会では形骸化しやすいKYTについて全員で声をだし、意見をだして全員参加で大いに盛り上がりました。



【2023年度 仙一軌道 安全大会 集合写真】

### ○実設訓練

毎月の安全会議では、線路立ち入り、退出の訓練を必ず行っています。保安体制の確立、線路立ち入り時のけじめ、退出時のけじめ、待避合図まで繰り返し行っています。ホワイトボード作成、技術面の訓練として、レール加工、軌陸車軌陸BHなどを使用しての訓練など、色々と工夫をして取り組んでいます。



【待避合図訓練】

### ○昨年度の工事

IGR線の線路修繕工事は軌陸BH使用での道床交換、分岐マクラギ合成化、並マクラギ合成化、踏切改良工事、またロングレール交換(定尺→ロング)他2箇所。花輪線では災害復旧工事など例年になく忙しく作業を行わせていただきました。移動距離が長く大変でしたが、作業員の協力が無事に完遂できました。踏切改良や各種機械施工時、ロングレール交換などの時は施工検討会等により綿密な打合せを実施することで、不安要素を解消して現場に臨むなど、工事担当者との打合せや議論をしています。

今年度は既に始まりましたが、昨年度同様の施工量、内容になります。昨年の良かった所、反省点を活かし今年度こそ『無事故・無事象』で完封します。

### 《職場のホープ紹介》

#### ○中川 大興(なかがわ ひろおき)32歳

2012年に入社した中川君ももう32歳の大ベテランです。普段の仕事は軌作責やMCOP、BHOPと幅広く活躍しています。今年度は新規軌工管も取得予定です。若いリーダーとして仙一軌道を盛り上げてください！(本人コメント)



《鉄道経験》11年8か月

《抱負》軌工管を取得して経験を積みたい。

《特技》どこでも眠れる 《趣味》睡眠

《夢》ファミリーカー購入

#### ○寺岡 知哉(てらおか ともや)34歳

2019年に入社した寺岡君もホープというよりベテランになってきています。普段は作業員、BH誘導、列車見張り員としていつも元気に活躍しています。何の仕事でも進んで積極的に取り組む姿勢は他の作業員達のお手本です。来年度ですが、新規軌作責も取得予定です。中川君たちと一緒に仙一軌道を盛り上げる次世代のリーダーです。



(本人コメント)

《鉄道経験》4年8か月

《抱負》来年度には軌作責を取得出来るように頑張りたい。先輩達に少しでも技術や知識を追いつけるようにしたい。

《特技》特撮の知識 《趣味》ドライブ・映画鑑賞

《夢》家庭を持つ